

科目名	解剖学 2							年度	2025
英語科目名	Anatomy 2							学期	後期
学科・学年	柔道整復科 1 年次	必／選	必	時間数	60	単位数	4	種別※	講義
担当教員	砂川正隆	教員の実務経験		有	実務経験の職種		歯科医師		
【科目の目的】									
医療を志す者にとって基本的な学問であり柔道整復師として人体の構造を立体的に把握できることを目的とする。									
【科目の概要】									
人体のしくみと成り立ちを学ぶ学問であり、疾病の原因またはその治療にあたる人には欠かすことのできない学問です。各器官を系統立てて学びます。									
【到達目標】									
人体の構造を理解し、臨床医学を理解する上の基礎を培うことが目標となる。単なる名称の暗記ではなく、その構造の意味を常に考え、理解するように心がけること。									
【授業の注意点】									
医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	消化器系について完全に理解している。	消化器系について大理解している	消化器系について部分的に理解している。	消化器系についての理解がやや不足している。	消化器系について理解していない。				
到達目標 B	呼吸器系について完全に理解している。	呼吸器系について大理解している	呼吸器系について部分的に理解している。	呼吸器系についての理解がやや不足している。	呼吸器系について理解していない。				
到達目標 C	泌尿器系について完全に理解している。	泌尿器系について大理解している	泌尿器系について部分的に理解している。	泌尿器系についての理解がやや不足している。	泌尿器系について理解していない。				
到達目標 D	中枢神経系について完全に理解している。	中枢神経系について大理解している	中枢神経系について部分的に理解している。	中枢神経系についての理解がやや不足している。	中枢神経系について理解していない。				
到達目標 E	末梢神経系について完全に理解している。	末梢神経系について大理解している	末梢神経系について部分的に理解している。	末梢神経系についての理解がやや不足している。	末梢神経系について理解していない。				
【教科書】									
教科書（解剖学－社団法人全国柔道整復学校協会監修－）に準拠する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
試験と課題を総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

